

製品名	診療報酬上の先発・代表薬剤	自社製品の効能・効果等	診療報酬上の先発・代表薬剤のみの効能・効果等
イマチニブ錠100mg「EE」	グリベック [®] 錠	<ul style="list-style-type: none"> ● 慢性骨髄性白血病 ● フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病 	<ul style="list-style-type: none"> ● KIT(CD117)陽性消化管間質腫瘍 ● FIP1L1-PDGFRα陽性の下記疾患好酸球増多症候群、慢性好酸球性白血病
ドネペジル塩酸塩ODフィルム3mg「EE」 ドネペジル塩酸塩ODフィルム5mg「EE」 ドネペジル塩酸塩ODフィルム10mg「EE」	アリセプト [®] D錠	アルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制	レビー小体型認知症における認知症症状の進行抑制
ピタバスタチンCa錠1mg「EE」 ピタバスタチンCa錠2mg「EE」	リパロ錠	<p>《用法・用量》 通常、成人にはピタバスタチンカルシウムとして1～2mgを1日1回経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減し、LDL-コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが、最大投与量は1日4mgまでとする。</p>	<p>《用法・用量》 高コレステロール血症 通常、成人にはピタバスタチンカルシウムとして1～2mgを1日1回経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減し、LDL-コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが、最大投与量は1日4mgまでとする。 家族性高コレステロール血症 成人：通常、成人にはピタバスタチンカルシウムとして1～2mgを1日1回経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減し、LDL-コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが、最大投与量は1日4mgまでとする。 小児：通常、10歳以上の小児にはピタバスタチンカルシウムとして1mgを1日1回経口投与する。 なお、症状により適宜増減し、LDL-コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが、最大投与量は1日2mgまでとする。</p>
プラミペキソール塩酸塩錠0.125mg「EE」 プラミペキソール塩酸塩錠0.5mg「EE」	ピ・シフロール [®] 錠	パーキンソン病	中等度から高度の特発性レストレスレッグス症候群(下肢静止不能症候群)
モサプリドクエン酸塩錠2.5mg「EE」 モサプリドクエン酸塩錠5mg「EE」	ガスモチン [®] 錠	慢性胃炎に伴う消化器症状(胸やけ、悪心・嘔吐)	経口腸管洗浄剤によるバリウム注腸X線造影検査前処置の補助

● 詳細は製品添付文書でご確認ください。